様式第2号(第7条関係)

会議の開催結果

1	会議の名称	令和6年度第2回 さいたま市大宮盆栽美術館運営委員会
2	会議の開催日時	令和7年3月5日 (水曜日) 午前10時~正午
3	会議の開催場所	さいたま市大宮盆栽美術館 講座室
4	出席者名	小島委員長、大和田副委員長、砂生委員、杉山委員、 髙嶋委員、谷中委員、三輪委員、森委員
5	欠席者名	池田委員、松澤委員
6	議題及び公開又は非公開の別	報告 ・大宮盆栽村100周年記念事業について 議事 ・令和7年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について (公開又は非公開の別) 公開
7	非公開の理由	_
8	傍聴者の数	0名
9	審議した内容	・令和7年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について
10	問合せ先	スポーツ文化局 文化部 大宮盆栽美術館 電話番号 048-780-2091
11	その他	

大宮盆栽村100周年記念事業について

1 事業概要

大宮盆栽村100周年を記念して、令和7年度に市関係各部署及び大宮盆栽協同組合等が連携し、各種イベントや情報発信等を行うことにより、これからの100年に向かっての飛躍の一歩とし、盆栽文化及び観光の振興を図る。

2 事業及びスケジュール (予定)

	令和7年度									
	4月~6月 7月~9月				10月~12月			1月~3月		
大宮盆栽美術館実施事業	会場での大宮盆栽展示	「第三十四回作家展」			「大宮会報村100年の物語」	(盆美ライトアップ)	「大宮盆栽村かるた」の製作			
美術館以外の市関連事業	100周年シンポジウム	大盆栽まつり	大宮盆栽村おもてなし	大阪・関西万博	100周年啓発事業	大宮駅構内等イベント盆栽夜市イベント	東日本連携推進協議会盆栽ライトアップ	200周年記念式典	改定版公表	大宮盆栽振興プロジェクト
美 	業									

[※]新年度予算が議会可決前のため、事業の実施やスケジュール等は変更される可能性があります。

令和7年度 大宮盆栽美術館展覧会事業等について

1 展覧会事業

- (1) 通常展 2回
 - ・季節感を重視し、収蔵品の盆栽、盆器、水石を主に紹介する展示季節の展示「盆栽展〈四季〉」
 - ・盆栽及び大宮盆栽村の歴史と文化を紹介するパネル展示及び収蔵資料展示 歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記ー」

(2) 企画展 5回

- ・盆栽関連団体との共催展 大宮盆栽村 100 周年記念企画展「第 34 回作家展(日本盆栽作家協会)」
- ・季節感を念頭に、当館所蔵品には少ない樹種等の特集展示 「さつき盆栽展」
- ・盆栽と関連する水石、盆石等の縮景表現に関する特集展示 「水石展」、「盆石展」(仮称)
- ・子ども向け展示(夏季) 「夏休み子どもぼんさい美術館」

(3) 特別展 1回

・大宮盆栽村開村100周年を記念し、盆栽村の軌跡を改めて振り返る展覧会。盆栽文化に関するテーマを設け、主に外部団体等からの借用により大規模に実施。

大宮盆栽村 100 周年記念特別展「大宮盆栽村 1 0 0 年の物語」(仮称)

盆栽村は東京の駒込周辺の盆栽園が移転して誕生した村である。清大園の園主・清水利太郎が最初に居住したのが大正14年(1925)4月のことで、今年、令和7年(2025)に盆栽村は100周年を迎えた。

盆栽村の歴史は、①開村から昭和 10 年代半ば頃までの発展期、②戦中と戦後の復興期、 ③高度経済成長期から現在に至る発展とおおよそ 3 期に分けられる。特別展では、パネルで 盆栽村の歴史について振り返り、年表で①~③の全体の通史を紹介する予定だが、企画展示 室における実物資料の展示は①を中心に展観する。

具体的には、展示構成の前半部では様々な地図や観光マップ、古写真パネルなどのビジュ アル資料を中心に展示し、盆栽村の立地と景観、その移り変わりを眺めていきたい。

また、後半部分では、清大園の看板や薫風園の引札、蔓青園の営業案内など、村の草分けとなった盆栽園の東京時代からの歩みを知ることができる資料を展示し、日記資料などから

当時の盆栽園の園内の様子や暮らしの一コマにも目を向けたい。また、盆栽園以外の特徴的な住人についても一部取り上げる予定である。

③については昭和30年代~50年代のアーカイブ映像が残されているため、館内にスペースを設け、上映したいと考えている。また、ロビーとギャラリーでは、各盆栽園からの出品盆栽を展示するとともに、盆栽村出身の盆栽師の作品等の展示も検討中である。

【関連事業】

- ・講演会
- ・学芸員による盆栽村ガイド
- ・盆栽園主によるデモンストレーション

【刊行物】

• 特別展図録

通常展、企画展、特別展一覧

展覧会名	会期	G	企
(1) 通常展			
季節の展示「盆栽展〈四季〉」	27週	0	
歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記-」 ※所蔵品展を含む	①4月4日(金) ~7月2日(水) ②令和8年1月4日(日) ~3月25日(水)		0
(2) 企画展			
大宮盆栽村100周年記念企画展 「第34回 作家展(日本盆栽作家協会)」(共催)	4月4日(金) ~4月23日(水)	0	
「さつき盆栽展」	5月23日(金) ~6月1日(日)	0	
「水石展」(仮称)	7月18日(金) ~8月27日(水)	0	
「夏休み子どもぼんさい美術館」	7月19日(土) ~8月31日(日)		0
「盆石展」(仮称)	9月5日(金)~9月17日 (水)(調整中)	0	
(3) 特別展			
大宮盆栽村100周年記念特別展 「大宮盆栽村100年の物語」(仮称)	10月3日(金) ~12月10日(水)	0	0

※G:コレクションギャラリー/企:企画展示室

2 普及事業

- (1) 定例講座
 - ・子ども向けワークショップ 第3日曜
 - 盆栽実技
 - ・ギャラリートーク

第3日曜・1回(定員10組)

第4 土曜・1 回 (定員 30 人)

第1日曜、第3土曜・各1回

- (2) 特別講座等
 - ・夏休みワークショップ

· 企画展特別展関連講座、講演

・ 名樹継承プログラム

7月~8月、全10回(定員各12組)

「さつき盆栽展」、「盆石展(仮称)」、特別展

所蔵盆栽の挿し木による繁殖プロジェクト

(挿し木苗による盆栽ワークショップを実施)

- 出張講座、講演
- インターナショナルキ、ャラリーカ、イト、

随時

不定期、CIR 担当

- (3) 学校連携
 - ・小学校校外学習の受入れ(※バス借上事業:令和7年2月募集終了・11校)
 - ・市立学校への出張授業(希望により随時)
 - ・埼玉県立高等学校盆栽作品展(11月予定)
 - ・さいたま市立土呂中学校盆栽授業選抜作品展(令和8年3月予定)
 - ・中学生職場体験事業、教員研修、博物館見学実習の受入れ
- (4) ミュージアム・サポーター (ボランティア組織) の育成、運営
 - ・登録者
 - 38人(※継続希望者数)、新規若干名
 - •活動内容
 - ①ガイド(ウェルカムミュージアム!、GW ガイドツアー、団体ガイド)
 - ②学校見学の対応
 - ③ワークショップ補助
 - ④資料整理
 - ⑤さいたま国際盆栽アカデミー補助
 - ⑥出張盆栽ワークショップ講師、補助
 - ・サポーター研修〔定例研修(月1回)、0JT 研修(随時)〕
- (5) 大宮盆栽村 100 周年記念「大宮盆栽村かるた」の製作・販売・配布
 - ・大宮盆栽村及び盆栽に関するかるたの製作

- ・文字札、絵札の原案をサポーターの臨時休館中の活動として協働で作成。
- ・ミュージアムショップでの販売、北区小学校への配布

3 その他

- (1) イベント事業
 - ・「ゆかた de 盆美」

期間 7月中旬~8月下旬

内容ゆかた、甚平、和服着用で来館すると観覧料無料とするイベント。

・「盆栽文化啓発事業(盆美ライトアップ)」

期間 11月頃の週末

内容 灯篭や和傘等で和の雰囲気を演出し、盆栽庭園のライトアップ等を特別展 と連携して実施。

(2) 館外イベント出展事業 (アウトリーチ活動)

4 調査研究活動

- (1) 大宮盆栽村 100 周年記念特別展に向けた調査研究
 - ・村の歴史と文化に関する資料調査(九霞園資料(目録化及び8mmフィルムのデータ 化完了)、新聞記事、各種地図、市博所蔵資料等)、関係者ヒアリング調査
 - ・展示及び普及プログラム計画の作成
 - ・ 図録の作成及び原稿執筆
 - ・ 各種資料の目録作成
 - ・大宮盆栽協同組合 100 周年記念誌の作成補助
- (2) 令和8年度特別展の開催及び既存企画展の改訂に向けた調査研究
 - ・特別展:テーマ検討。関係資料の調査研究、普及プログラムの検討・計画。
 - ・企画展:「夏休み子どもぼんさい美術館」のリニューアル、普及事業の検討。

5 さいたま国際盆栽アカデミー

(1) 日本人向け初級コース

講座数	全7回
	内訳:講義3回、実技4回
開催時期	6月~令和8年3月
クラス数	1クラス
定員	16 名

(2) 日本人向け中級コース

講座数	全8回
	内訳:講義3回、実技5回
開催時期	9月~令和8年3月
クラス数	1 クラス
定員	12 名

(3) 日本人向け上級コース

講座数	全11回
	内訳:講義4回、実技7回
開催時期	6月~令和8年3月
クラス数	1 クラス
定員	6名

(4) 外国人向け中級コース

内容	大宮盆栽村盆栽園主による講義・実技
講座数	全1回 ※1回2時間程度
開催時期	9月~令和8年3月 ※事前予約制
開催数	2回(1回1組)
定員	2組(1組30名未満)

(5) 外国人向け上級コース

内容	大宮盆栽美術館における培養管理の実地研修
開催時期	相談に応じる
期間	相談に応じる
対象	姉妹館提携先職員
定員	1~2名

※文中の下線部は大宮盆栽村100周年記念事業。